

# 地域のできごと

R2.10

## 「坂城町ねずみ大根振興協議会」でねずみ大根のは種を行いました

9月2日、「坂城町ねずみ大根振興協議会」は会員10名が出席し、ねずみ大根のは種を行いました。作業は手慣れたもので、40aのほ場のは種作業は2時間程で終わりました。これらは11月中旬のねずみ大根祭において収穫体験用として提供されます。

ねずみ大根は、信州の伝統野菜に認定され、坂城町で栽培されている辛味大根です。形状が下ぶくれで短く、根が尻尾に見えることから『ねずみ大根』と名付けられました。坂城町のかわいいマスコットキャラクターにもなっており、町の象徴的な存在です。

現在、問題になっているのがハキダメギクを始めとした雑草対策です。大根を覆ってしまうため、成長を阻害してしまいます。

そこで、長野農業農村支援センターでは、JAながの、協議会と連携し、除草試験ほを設置しました。農家が実際に取り組めるような実効性のある試験設計を組み、効果のある手法や除草剤を探っていきます。



会員は手際よく播種作業を行う



播種直後にラッソー乳剤を散布